

2 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	23	日常の中で入居者様のアセスメントが記録に残りづらい環境にある。	毎日の言動や行動から入居者様の意向を感じることが出来、記録にし、ケアプランに反映することができる。	①個人個人のケース記録の様式を変更し、意向を反映しやすいものにする。 ②スタッフミーティングの場を利用し、入居者様の意向や行動の変化に気付けるよう注意喚起を定期的に行う。	3か月
2	35	ハザードマップには水害の危険は無いとあるものの、現在水害に関する防災訓練が行えていない為、水害に対する対応や知識に不安がある。	万が一水害がおこっても、混乱無く対応できるようにする。	①水害に対する勉強会を行い対応法を周知する。 ②水害の避難訓練を定期的実施し、有事に備える。	6か月
3					か月
4					か月
5					か月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。